

全人教育

「12年一貫緑色科技典範学校」 で未来を見据えた人材育成

南科実中は2012年、国家科学委員会に「12年一貫緑色科技典範学校」計画を提出し、承認されました。先進的かつ環境に配慮した模範的な学校づくりに向けて全教職員、生徒が努力するほか、科学教育に力を入れて国内外の優秀な子供たちを集めて学ばせ、将来の科学園区の発展と国家の競争力向上に結び付けていくことを目指しています。

国際認定 WASC を申請 国際化へのステップ

南科実中バイリンガル部は2012年、国際的な教育認定機関 WASC (Western Association of Schools and Colleges) に国際認定の申請を提出。WASC 専務理事の David Brown 氏が10月18日と19日に南科実中を訪れ、視察を行いました。審査結果は2013年3月の末には出る見込みで、WASC を取得した場合、南科実中の生徒が大学に進学する際に加点の対象となるほか、学校のカリキュラムが国際基準の審査を受けることで教育の質が向上し、国際化を進める上での重要なステップにもなります。

「惜資源顧地球計画」で優等奨

南科実中は台南市政府環保局が推進する「2012 台南市機関学校惜資源顧地球评比計画」で優等奨を獲得しました。環境保護局の審査委員は南科実中の資源回収や環境保護対策を高く評価。台南市 69 校の中から選ばれ、傑出した成果を認められた南科実中には2万円の奨励金が与えられ、今後の資源回収業務に生かされることになりました。



■「台南市機関学校惜資源顧地球评比」高校・大学の部で優等を受賞 (2012.10.18)



■ WASC 専務理事 David Brown 氏が視察のために来校 (2012.10.18 ~ 19)





■ 吹奏楽コンクールでの素晴らしい演奏（2012.10.31）

初等部の多元教育 文武にわたって好成績

「品格深耕」「人文關懷」という目標を掲げる南科実中初等部は2012年、各種大会で目覚ましい成果を挙げました。テニス部は台南市チャンピオンとなり二連覇を達成、初等部吹奏楽団は台南市音楽コンクールで特優一席を受賞、閩南語朗読と客家語スピーチでも台南市北区の大

会で一位に輝くなど、数々の受賞歴からは初等部の子供たちの多芸多才ぶりと様々に開花した天賦の才能がうかがえます。

本は良き友 読書感想文コンクール

高等部図書情報総館と初等部児童分館という2つの図書館を擁する南科実中には本好きな生徒が多く、一人当りの年間貸出冊数は29冊に及びます。全国高校読書感想文コンクールでは、南科実中から参加した28人のうち特優が6名、優等が7名、甲等が12名と、受賞率は90%に達しました。全国高校小論文コンクールへは13組が参加。4名が優等、6名が甲等を獲得し、またも受賞率80%という好成績を収めました。南科実中の生徒たちの実力と読書を尊ぶ校風が表れています。



■ 小論文コンクールで入賞した南科実中の生徒たち（2012.03.31）



■ チャリティバザーを企画した南科実中の学生課 (2012.11.13)



■ チャリティバザーで手作りクッキーを販売する生徒たち (2012.10.29 ~ 12.03)

人格教育は感謝と愛の心から

南科実中は2012年もまた One Day's Wages と協力の上、全校で集めた5000米ドルもの募金をアフリカ・カメルーン共和国の Baleveng 地区に寄付することができました。これは水をくみ上げるためのポンプ、貯水池の設置に使われるほか、衛生教育の普及にも生かされることになっています。

グリーン建築のモデル校 見学希望が殺到

南科実中高等部グリーン建築校舎の見学者数は2012年の一年間で566人。また、前年に引き続き内政部建築研究所による2012 - 2013年「緑建築示範基地」の認定を受けるなど、南科実中は国内で最も訪れる価値のあるグリーン建築のモデル校となっています。



■ 公路総局・呉盟分局長が南科実中のグリーン校舎を視察 (2012.09.21)

■ 全国に誇る南科実中高等部のグリーン建築

